

事業の実施状況等について

【 西 区 】 (受託者等：有限会社ケース)

1 地域活動協議会の現在の状況についての分析(年度当初・期末)(受託者が記入)

項目		
自治的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）	(1)「Ⅰ 地域課題への取組」についての分析	■地域現況について 区内の各地域では、成熟したコミュニティにより年間を通して地域活動（行事）が行われ、利便性が高く安全で住みやすい町として、特に近年は大規模マンションの建設が進んでいる。担い手の高齢化により、新たな担い手育成が共通する課題である。区内各地域の現況・課題は東西で大きく異なる。 【区の東部エリア】 近年マンション（分譲・賃貸とも）の建設が多く、マンション住民の地域コミュニティへの参加・参画の機会づくりや、つながり・ネットワークづくりなどが主なテーマとなっている。 【区の西部エリア】 昔ながらの街並みに近年はマンション建設等により徐々に変化が生じている。商店街や中小企業が多く、古くからのコミュニティにより地域連携が図られているが、高齢者の支援や地域の魅力発信、自主財源確保等が地域活動のテーマとなっている。 ■今年度のとりくみ状況 支援は、各地域の特徴・状況に応じて、「新規住民とのコミュニティ形成」「コミュニティの強化」「地域課題解決に向けた既活動の強化」「開かれた組織運営の継承」を主なテーマとして支援を行っている。 特に、新型コロナウイルス感染拡大に伴い必要となった事業の見直しや事務手続き等の協議会運営を支援する。
	(2)「Ⅱ つながりの拡充」についての分析	■現況と主な支援方針 「新規住民とのコミュニティ形成」「コミュニティの強化」と「新たな担い手育成」等の取組支援にあたり、新たな参加・参画を目指す世帯への情報発信・広報の支援、また、幅広い市民が必要とするまちの安全・防災をテーマにした活動の検討・実施を支援する。 ■今年度のとりくみ状況 コミュニティの形成・強化を目的とする取組について、実施に向けた検討を支援し準備が進められている。 一方で、一部の事業については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い活動自粛のため実施が行われていないものもある。 コロナ禍でのつながりづくり支援として、地域の身近な情報を気軽に発信できるアナログラム（まちセン運営）の活用をすすめ、多くの地域活動が縮小・中止された状況において、情報を通じた地域のつながり拡充が図られている。
	(3)「Ⅲ 組織運営」についての分析	■現況と主な支援方針 「地域課題解決に向けた既活動の強化」「開かれた組織運営の継承」を主なテーマに支援を行う。多くの地域で適正に協議会運営が行われ協議会運営の自立化に向け熟度を高めている。一方で、役員改選に伴う役員の引継ぎ等にあたり特に会計事務についての引継ぎ支援が必要である。法人化については、一部地域で実施されたが、その他の地域ではCB/SBを含め法人化への関心はあるものの組織化には至っていない。 ■今年度のとりくみ状況 新たな担い手育成支援として、役員改選に伴う引継ぎ支援と会計担当への会計事務の支援 新型コロナウイルス感染拡大に伴う事務手続き支援 特に、今年度は新型コロナウイルス感染拡大に対応した事業の見直しや中止等に伴う検討支援、これに伴い必要な事務運営手続きの整理・情報提供・助言・運営事務等イレギュラーな協議会運営の支援が行っている。加えて、コロナ禍での地域活動の計画検討・実施を支援する。